

拠出金名:国連地雷対策支援信託基金

国際機関等名	国際連合(国連PKO局地雷対策サービス部) (英文名称・略称) United Nations Mine Action Service (UNMAS)					
種別	国連本体		国連専門機関		その他	
所轄官庁担当局課名	外務省国際社会協力部人道支援室					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率						
単位	金額				拠出率(%) (注)	ODA率(%)
	邦貨 (千円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レート		
平成16年度	55,713	506		1\$ = 110 円	年毎の報告なし	100
平成15年度	50,000	410		1\$ = 122 円		
平成14年度	96,549	791		1\$ = 122 円		
拠出上位5ヶ国				国際機関等の財政 (年度決算)		
	国名	(千ドル)	率(%)	当該年度の収入	ドル	
1位	EU	43,257	20.4	当該年度の支出	ドル	
2位	英国	33,691	15.9	次年度への繰越	ドル	
3位	日本	27,883	13.2	会計検査機関名		
4位	カナダ	23,446	11.1	国連会計検査委員会		
5位	ドイツ	11,293	5.3	Board of Auditors		
上記の率及び順位は、94年～04年までの累積				(現在の構成員の出身国:南ア、フィリピン、仏他)		
当該機関に対する我が国としての評価(当該国際機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
<p>国連PKO局地雷対策サービス部(UNMAS)は、国連の下で実施される地雷対策活動に関わるフォーカルポイントとして、地雷対策政策・基準の設定・開発、地雷問題の評価・モニタリング活動、地雷関連情報収集等の活動といった地雷対策調整を包括的に行っている。ドナーは、本信託基金への支出全額に対して、自己の意思に基づいてイヤマークできるため、ドナー国の意向を強く反映させることができる。</p> <p>合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タスク別(国別、テーマ別等)に事業部(Programme Support Section)及び政策部(Policy Section)という部署の垣根を越えて業務チームを編成し、国連内で選定された地雷対策の政策が現場により反映されるようなタスクマネジメントの強化を図っている。 ・VTFマネジメントの強化を目的として、財務担当官以外に、VTF管理専門の担当官を採用し、拠出手続きならびにドナーへの報告書等の提出のシステム化を図っている。 ・現在、UNMASと他の国連専門機関(UNDP、UNICEF、UNHCR、OCHA、WFP等)とのさらなる連携の強化を行っている。また、平成17年7月に策定された「UN Mine Action Policy And Effective Coordination」に基づき、他機関の役割が明確化され、今後現場にて更なる効率的な地雷対策支援の調整メカニズムを実践化する。 						
邦人職員数 うち幹部以上	1人 うち 0人	当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体にし める率		29人 3%		
邦人職員が占めている幹部ポスト						
ポストの名称		職員氏名		備考		
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画						
<p>(1)国連代表部内に「国連邦人職員増強・支援委員会」を設置し、邦人の採用・昇進の働きかけ、フォローアップを強化するほか、2000年以降、国連事務局より邦人職員採用を目的として面接等の他、邦人職員増強に関する広報活動を行う採用ミッション訪日の受け入れを行っている。</p> <p>(2)我が方とUNMAS側幹部が会合や訪日等において、意見交換をする機会を利用して、邦人職員を積極的に採用するようUNMASに申し入れている。</p>						